

第43回日本脳神経外科コングレス総会

ランチョンセミナー3-6

- □畸 2023年 5月21日(日)12:00~13:00
- 大阪国際会議場 10階 1003 第5会場 (〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5-3-51)
- **彫態** ハイブリッド開催 (現地会場 + WEBライブ配信)

過灌流現象による影響を再考する

墨黒田 敏 先生

(富山大学医学部 脳神経外科学 教授)

CEA/CAS後の過灌流を再考する

吉田 和道 先生

(滋賀医科大学 脳神経外科学講座 教授)

Bypass後の過灌流を再考する

高橋 淳 先生

(近畿大学医学部 脳神経外科 主任教授)

本セミナーの聴講には学会参加登録が必要です。

詳細は学会ホームページ(https://site.convention.co.jp/jcns2023/)をご参照ください。 なお、本セミナーは現地開催+WEBのハイブリッド形式での開催となります。 また、本セミナーは整理券制ではありません。

共催:第43回日本脳神経外科コングレス総会/ 日本脳神経核医学研究会/日本核医学会/

日本メジフィジックス株式会社



過灌流現象による影響を再考する

About JCNN

日本脳神経核医学研究会について

日本脳神経核医学研究会は、日本核医学会の分科会として、脳核医学に関する基礎および臨床研究の推進とその普及をはかり、それを通じて我が国の学術文化の発展に寄与し、国民の保健と福祉の向上に資すると共に、国際協力につとめることを目的として平成12年11月3日に発足しました。

脳核医学の発展には、放射線科や核医学科において検査を実施する医師や技師に加えて、脳神経外科、神経内科、精神科など臨床診療に携わる医師、装置や医薬品の開発を行う物理工学、薬学、化学などの基礎研究者の協力が不可欠です。本研究会は、これらの学際的な領域の医療関係者や研究者を対象に、セミナーや講演会などを開催して、脳核医学の幅広い普及をめざします。また、さまざまな課題に対応するために、ワーキンググループを設置して議論を深めていく予定です。

研究会の会員相互の情報交換には、インターネットを活用して幅広く情報を提供していきたいと 考えています。本研究会が主催、共催する行事や関連研究会の案内もホームページでご覧いた だけます。会員が情報を共有するとともに、外部に向けて発信できる新しいタイプの研究会を指向 して活動を行っていきたいと考えています。

この趣旨にご賛同いただき、脳核医学の発展のために、是非本研究会にご参加下さい。

詳しくはホームページをご覧下さい。 http://www2.convention.co.jp/icnn/

日本脳神経核医学研究会事務局

〒100-0013 千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル18F 日本コンベンションサービス株式会社内 E-mail: infojcnn@convention.co.jp Tel: 03-3508-1214 Fax: 03-3508-1302

